

(参考) 徳島市産業実態調査について

1 調査の目的と位置づけ

(1) 目的

「徳島市産業振興ビジョン」の策定及び当該ビジョンに基づき実施する産業振興施策の検討の基礎資料とするため、統計資料等の調査を補完するとともに、市内事業者の動向と意向をより詳しく把握し、今後の産業振興施策の具体的な内容の充実に資するために、アンケート調査及びヒアリング調査を実施するもの。

(2) 位置づけ

この調査により、徳島市内の事業者がかかえる課題やニーズ、事業の実態、今後の展望、施策への要望などを把握することを主眼とし、統計資料を補完する資料として使用する。

2 アンケート調査

(1) 調査対象 徳島市内の事業者から事業所を抽出し、次の区分で調査する。

①製造業・・・製造業全事業所

②商業・サービス業・・・建設業、情報通信業、卸売業・小売業、不動産業、物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育、学習支援業、複合サービス事業、サービス業（他に分類されないもの）の事業所

全市集計：従業者規模4人以上の事業所から無作為抽出（抽出率50%）

中心市街地集計：従業者規模2人以上の事業所から無作為抽出

（抽出率50%）

③農業 任意の農業者・・・認定農業者

※林業、水産業は、団体の聞き取り

(3) 調査方法 郵送により調査票を送付・回収する

(4) 調査期間 平成25年7月25日（発送）～8月9日（締切）

※農業のみ 平成25年8月5日（発送）～8月23日（締切）

(5) 調査票 別紙のとおり

(6) 集計と分析

- ・ 各設問項目の単純集計及び自由記述のテキスト（全文）の整理
- ・ 事業者属性（業種、規模、地区など）と主要項目のクロス集計、数値

項目のクロス分布のグラフ化

3 ヒアリング調査

(1) 対象企業

アンケート調査の結果、業種、事業所規模、事業状況、施策への要望などの記載状況をから選別し、15社程度ヒアリング調査を行う。

(2) 実施期間

平成25年9月（予定）

(3) 調査方法

徳島市職員及び調査委託先（三菱UFJリサーチアンドコンサルティング株式会社）社員による聞き取り調査

4 結果の公表

- ・ アンケート及びヒアリングの結果は、徳島市産業振興ビジョン策定委員会における徳島市産業振興ビジョン策定のための基礎資料及び当該ビジョンに基づき実施する施策検討資料として使用することをもって、公表とする。
- ・ 徳島市産業振興ビジョンに参考資料として収録し、徳島市ホームページで公開する。

徳島市産業実態調査アンケート調査票 (製造業)

日頃は、徳島市の産業振興行政にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この調査は、徳島市が策定する「徳島市産業振興ビジョン」及び当該ビジョンに基づく産業振興施策の検討に係る基礎資料とさせていただくため、徳島市内に所在する製造業全ての事業所を対象に現状、抱えている課題や問題点、行政への要望等をお聞きするものです。

ご多用中、誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、後日、この調査を基に、より具体的な情報を確認させていただくため、一部の事業所を対象に徳島市職員及びこの調査の委託先である三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社社員によるヒアリング調査を予定しております。

また、ご回答の内容は、すべて統計的に処理し、本調査の目的のみに使用いたしますので、個別企業の内容が公表されることはございません。

平成25年7月

徳島市長 原 秀 樹

【ご回答にあたってのお願い】

- ご回答は、この調査表に直接ご記入ください。各質問では、選択肢を設けている場合は、当てはまる番号を○で囲んでください。また、具体的な内容の記述や「その他」を選択された場合は、空欄又は()に具体的な内容を記入してください。
- 特に時期の定めのないものについては、平成25年7月1日現在の状況を記述してください。
- 特に記載のないものについては、事業所単位で記述してください。(企業単位での質問については、企業全体について回答してください。)
- 回答済みの調査票は、**平成25年8月9日(金)までに**、同封の返信用封筒(切手不要)により調査委託先(三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社)までご返送ください。

アンケートの回答方法、個人情報に関するお問い合わせ	調査の目的などに関するお問い合わせ
三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 担当：山下、美濃地(みのじ) お問い合わせ時間：9:00~17:00 (土日祝日は除く) 〒530-8213 大阪市北区梅田2-5-25 ハービス OSAKA 電話(06)7637-1480 FAX(06)7637-1479	徳島市経済政策課 担当：久米、一宮、豊岡 お問い合わせ時間：9:00~17:00 (土日祝日は除く) 〒770-8571 徳島市幸町2丁目5番地 電話(088)621-5225 FAX(088)621-5196

アンケートにご記入いただきました個人情報(住所、氏名、連絡先等)は、アンケート及びヒアリング調査に関するご連絡のみ使用し、その他の目的で利用することは一切ございません。また、お預かりする個人情報は、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社の「個人情報保護方針」(<http://www.murc.jp/corporate/privacy/>)に従って適切に取り扱います。

□貴社の概要等についておたずねします。

●貴社の概要について、以下の回答欄にご記入ください。

①貴社名	※例:トクシマン株式会社		事業所名	※例:トクシマ工場、トクシマ事務所など
②所在地	徳島市			
③本社所在地	※②所在地と同じ場合は記入不要です。			
④記入担当者	部署		氏名	
⑤連絡先	電話	088— —	E-mail	
⑥事業所形態 (1つだけ○)	1. 単独事業所 2. 本社(支社・支店、分工場等の複数事業所をもつ会社の本社・本店) 3. 支社・支店、分工場等 4. その他 ()			
⑦生産形態 [複数可]	1. 自社製品主体の製造業 2. 独立した加工専門業 3. 一部自社製品を製造する下請け製造 4. 賃加工業 5. 下請け製造(賃加工を除く) 6. その他 ()			
⑧市内従業者数 (市内全事業所での総数) (1つだけ○)	※派遣社員・パート・アルバイト等を含む総数をお答えください。 1. 1～3人 2. 4～9人 3. 10～29人 4. 30～49人 5. 50～99人 6. 100～299人 7. 300人以上			
⑨従業員平均年齢	1. 39歳以下 2. 40歳代 3. 50歳代 4. 60歳代以上			
⑩現在の代表者	1. 創業者 2. 二代目以降 3. 従業員出身 4. 他社からの出向 5. その他 ()			
⑪市内での事業年数 (1つだけ○)	1. 3年未満 2. 3～9年 3. 10～19年 4. 20～29年 5. 30～39年 6. 40～49年 7. 50年以上			
⑫観光産業とのかかわり	1. あり (どのようなかかわりをお持ちですか?) [具体的に]	2. なし		
⑬農林水産業とのかかわり	1. あり (どのようなかかわりをお持ちですか?) [具体的に]	2. なし		

□貴社の業況についておたずねします。

問1：貴事業所で製造している主な製品をお答えください。

--

問2：貴事業所で製造している製品で市場シェアの高い製品はありますか。

() 国内シェア () % 海外シェア () %

問3：貴事業所の原材料仕入れはどこから行っていますか。

※ 材料の生産地でお考えください。

(例：北海道産のジャガイモを市内業者から仕入れて加工する場合、徳島県外に算入)

徳島市内 () %	徳島市以外の 徳島県内 () %	徳島県外 () %	海外 () %
------------	----------------------	------------	----------

問4：貴事業所の製品の納入先はどこですか。

※ 消費者と他の事業所の率の合計が100%となるようにご回答ください。(他の事業所とは、最終の消費者以外の者(他の生産工場のほか卸・小売業など)を指します。)

納入先	(内訳)			
	徳島市内	徳島市以外の 徳島県内	徳島県外	海外
消費者 A () %	%	%	%	%
他の事業所 B () %	%	%	%	%
合計(A+B)	100%			

問5：事業所の昨年度の売上高はどれくらいですか。

約 () 万円

問6：問5の売上高に対する仕入高は何割くらいですか。

約 () %

問7：問5の売上高は2～3年前と比べてどのように変化していますか。(該当するものに1つ○)

- | | | |
|------------------|------------------|----------------|
| 1. 大幅増加 (20%以上増) | 2. やや増加 (5～20%増) | 3. ほぼ横ばい (±5%) |
| 4. やや減少 (5～20%減) | 5. 大幅減少 (20%以上減) | |

問8：(問7で大幅増加又はやや増加の方のみご回答ください。) 売上高の増加の主な要因は何ですか。(該当するものに3つまで○)

- | | | | | |
|------------------|---------------|-----------|------------|-----------|
| 1. 新製品開発 | 2. 技術革新 | 3. 市場開拓 | 4. 納期の短縮 | 5. 事業の多角化 |
| 6. 製品の差別化 | 7. 営業力の強化 | 8. 製品の内製化 | 9. 生産能力の向上 | |
| 10. ネット通販による販路拡大 | 11. 生産拠点の海外移転 | 12. 為替の変動 | | |
| 13. その他 () | | | | |

問9：(問7で大幅減少又はやや減少の方のみご回答ください。) 売上高の減少の主な要因は何ですか。(該当するものに3つまで○)

- | | | | |
|----------------|-----------|-----------|------------|
| 1. 製品開発の遅れ | 2. 技術力の遅れ | 3. 市場の縮小 | 4. 業務効率の低下 |
| 5. 競争激化 | 6. 景気変動 | 7. 親企業の移転 | 8. 生産能力の低下 |
| 9. 納品先からの値下げ要請 | 10. 営業力不足 | 11. 為替の変動 | |
| 12. その他 () | | | |

問10：過去1年間の新規取引のきっかけは何ですか。(該当するものに全て○)

- | | | |
|----------------|-------------|---------------|
| 1. 取引先からの紹介 | 2. 営業開拓 | 3. HPなどのネット関連 |
| 4. 異業種交流会 | 5. メディアでの報道 | 6. 展示会、マッチング会 |
| 7. 産業支援機関からの紹介 | 8. その他 () | |

問11：現在、徳島市内で生産を休止・廃止している生産施設や遊休土地などの資産はありますか。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

□貴社の強みと経営上の課題・問題点についておたずねします。

問 12：貴社の「強み(得意なこと)」は何ですか。(該当するものに3つまで○)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 品質 | 8. 営業力、販売力、市場開拓力 |
| 2. 納期 | 9. 顧客サービス |
| 3. 価格 | 10. 人材 |
| 4. 製品の開発力や品ぞろえ | 11. 健全な財務体質 |
| 5. 顧客数 | 12. その他 (具体的に) |
| 6. 企画提案力 | 13. 特にない |
| 7. 研究開発力、技術力 | |

問 13：直面している経営上の課題・問題点やお困りの点は何ですか。(深刻なものに3つまで○)

- | | |
|-----------|-----------------|
| 1. 売上の減少 | 8. 資金繰りの悪化 |
| 2. 利益の減少 | 9. 設備の老朽化 |
| 3. コストの増大 | 10. 新商品の不足 |
| 4. 取引先の減少 | 11. 技術力の低下 |
| 5. 販路開拓難 | 12. IT化の遅れ |
| 6. 人材の不足 | 13. その他 (具体的に) |
| 7. 人件費の増大 | 14. 特に問題はない |

問 14：問 13 で選択した課題・問題点の解決等のために、現在どのような取り組みをしていますか。(主なものに3つまで○)

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 情報収集やマーケティング力の強化 | 10. 資金力や経理・財務体制の強化 |
| 2. 新製品の開発 | 11. 施設や設備の増強 |
| 3. 製品の改良や品ぞろえの充実 | 12. 研究開発力や技術力の強化 |
| 4. 生産性や事業効率の向上 | 13. 企業間連携や研究機関との連携の強化 |
| 5. 経費の削減 (人件費を除く) | 14. 組織体制の改革 |
| 6. 人件費の削減 | 15. IT化の推進 |
| 7. 企画提案力の強化 | 16. その他 (具体的に) |
| 8. 営業力・販売力・市場開拓力の強化 | 17. 特にない |
| 9. 人材の確保・能力育成 | |

□貴社の事業環境についておたずねします。

問 15：現在の場所で事業をされている「利点(メリット)」は何ですか。(重要なものに3つまで○)

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1. 取引先や顧客に近い | 7. 関連業種が集積している |
| 2. 製造現場や外注先に近い | 8. 競合や同業種が少ない |
| 3. 交通利便性がよい | 9. 情報収集がしやすい |
| 4. 従業者を確保しやすい | 10. 行政等の支援が充実している |
| 5. 賃料や地価が安い | 11. その他 (具体的に) |
| 6. 住宅地から離れている | 12. 特に利点 (メリット) はない |

問 16：現在の場所での事業上の「問題点(デメリット)」は何ですか。(重要なものに3つまで○)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 取引先や顧客から遠い | 7. 競合や同業種が多い |
| 2. 製造現場や外注先から遠い | 8. 情報収集がしにくい |
| 3. 交通利便性が悪い | 9. 行政等の支援が充実していない |
| 4. 従業員を確保しにくい | 10. その他 (具体的に) |
| 5. 賃料や地価が高い | 11. 特に問題はない |
| 6. 住宅地に近い | |

□貴社の今後の事業についておたずねします。

問 17：現在の場所での事業継続について、どのようにお考えですか。(該当するものに1つ○)

- | | |
|--|--|
| 1. 当面は現在の場所で続ける | |
| 2. 現在の場所や隣接地で増設・拡張したい | |
| 3. 現在の場所で続け、同時に他の地域にも拡大したい
(進出先【国内外】: 理由:) | |
| 4. 他の場所に移りたい(移転先【国内外】: 理由:) | |
| 5. 将来的に廃止したい | |
| 6. その他 (具体的に) | |
| 7. 分からない | |

問 18：今後の「事業規模」や「事業分野」について、どのようにお考えですか。(該当するものに1つ○)

- | | |
|---------------------------------|--|
| 1. 現状のまま事業を維持したい(現状維持) | |
| 2. 現在と同じ事業を拡大していきたい(事業拡大) | |
| 3. 現在と同じ事業を縮小しながら続けたい(事業縮小) | |
| 4. 現在の事業分野の中で専門分野に特化していきたい(集中化) | |
| 5. 現在の事業分野を軸に新規事業分野へ進出したい(多角化) | |
| 6. 新規事業分野に注力したい(事業転換) | |
| 7. 転業したい | |
| 8. その他 (具体的に) | |
| 9. 分からない | |

問 19：(問 18 で5又は6を選択した方のみお答えください。)取り組みたい新規事業分野は何ですか。(該当するものに全て○)

- | | | |
|------------------|-----------------------|-----------------------|
| 1. LED 関連 | 2. 環境関連全般 | 3. ナノテクノロジー関連 |
| 4. エネルギー関連 | 5. 情報通信関連 | 6. 健康・医療(介護・福祉分野を含む。) |
| 7. バイオテクノロジー関連 | 8. 機械金属関連 | 9. 木材・木工関連 |
| 10. 農商工連携関連 | 11. 観光まちづくり、にぎわいづくり分野 | |
| 12. コミュニティビジネス分野 | 13. その他 () | |

問 20：海外への進出について、どのように考えていますか。(該当するものに1つ○)

- | | |
|--------------------------------|--|
| 1. 既に海外進出している(国・地域: 理由:) | |
| 2. 現在、検討中(5年以内を目処)(国・地域: 理由:) | |
| 3. 検討していない | |

問 21：現在、海外進出している場合の形態はどのようなものですか。(該当するものに全て○)

- | | | | | |
|-------|-------|-------|---------|-----------|
| 1. 生産 | 2. 販売 | 3. 調達 | 4. 研究開発 | 5. 本社機能移転 |
|-------|-------|-------|---------|-----------|

問 22：事業承継について、どのように考えていますか。(該当するものに1つ○)

- | | | |
|--------------|-------------------|-------|
| 1. 親族への事業承継 | 2. 非親族（従業員）への事業承継 | |
| 3. 第三者への事業譲渡 | 4. 廃業する | 5. 未定 |

問 23：従業員の採用に関する課題はありますか。(該当するものに2つまで○)

- | |
|---------------------------|
| 1. 優秀な新卒者の採用ができない。 |
| 2. 営業等の実務経験のある人が採用できない。 |
| 3. 高度な技術知識を持つ人が採用できない。 |
| 4. 必要とする技能・資格を持つ人が採用できない。 |
| 5. 必要とする人材の数が確保できない。 |
| 6. その他（ ） |
| 7. 特になし |

問 24：人材について充実させたい能力はありますか。(該当するものに3つまで○)

- | | | |
|----------------------|-------------------|---------------|
| 1. 製品開発能力 | 2. 設計能力（CADの活用等） | 3. デザイン力 |
| 4. 基本的機械操作能力（技術経営能力） | 5. 高度熟練技能 | 6. IT・情報処理スキル |
| 7. 設備保全能力 | 8. 品質管理・検査の知識・技能 | 9. 生産工程合理化能力 |
| 10. 保有技術の事業化能力 | 11. 大学卒業程度の科学技術知識 | |
| 12. 営業力 | 13. その他（ ） | 14. 特になし |

問 25：人材育成のためにどのような取組を実施していますか。(該当するものに全て○)

- | | | |
|----------------|--------------|--------------|
| 1. OJT（現場での指導） | 2. 社内研修 | 3. 公的機関主催の研修 |
| 4. 業界団体主催の研修 | 5. 民間企業主催の研修 | 6. 自己啓発・自己研鑽 |
| 7. 他社への派遣 | 8. その他（ ） | 9. 特に行っていない |

問 26：人材育成をする上での課題は何ですか。(該当するものに3つまで○)

- | | | |
|----------------|---------------|----------------|
| 1. 時間がとれない | 2. 資金がない | 3. 育成方法がわからない |
| 4. 人材が定着しない | 5. 対象人材に意欲がない | 6. 育成の必要性を感じない |
| 7. 対象となる人材がいない | | |
| 8. その他（ ） | | 9. 特になし |

問 27：技能継承の問題（熟練技能者の退職）への対応を行っていますか。(該当するものに全て○)

- | | | |
|---------------|-------------|-----------------|
| 1. 若手の訓練 | 2. 雇用延長・再雇用 | 3. 技能のある人材の中途雇用 |
| 4. 教育訓練機関の活用 | 5. 機械設備の充実 | 6. 技術のマニュアル化 |
| 7. 知識のデータベース化 | 8. その他（ ） | |
| 9. 何もしない・必要なし | | |

問 28：次のうち、保有している知的財産権はありますか。（出願中のものを含む。）（該当するものに全て○）

- | | | |
|---------|------------|---------|
| 1. 特許 | 2. 実用新案 | 3. 意匠登録 |
| 4. 商標登録 | 5. 保有していない | |

問 29：次のうち、最近1年間に行った資金調達の手段はありますか。（該当するものに全て○）

- | | | | |
|------------|---------|-------|----------|
| 1. 金融機関 | 2. 公的制度 | 3. 社債 | 4. 資産証券化 |
| 5. 補助金・助成金 | 6. その他（ | ） | 7. していない |

問 30：地震・津波などの災害に備え行っているものはありますか。（該当するものに全て○）

- | | | |
|-----------|-------------------|-------------|
| 1. 避難訓練 | 2. 事業継続計画（BCP）の策定 | 3. 他社との業務協定 |
| 4. 食料等の備蓄 | 5. 建物等の耐震工事 | |
| 6. その他（ | ） | 7. していない |

問 31：加入している関係団体はありますか。（該当するものに全て○）

- | | | |
|--------------|-----------------------------|----------|
| 1. 商工会議所・商工会 | 2. 同業者の団体（協同組合、任意団体等） | 3. 経済同友会 |
| 4. 観光関係団体 | 5. まちづくり協議会、自治会等地域のコミュニティ団体 | |
| 6. その他団体（ | ） | 7. 特になし |

問 32：地域資源（農林水産物、観光資源、文化など）を使った製品を製造していますか。

- | |
|------------------------------|
| 1. 現在製造している |
| 2. 現在は製造していないが、今後製造したいと考えている |
| 3. 現在も製造していないし、今後も製造の予定はない |

問 33：（問 32 で 1 又は 2 を選択した方のみお答えください。）具体的にどのような地域資源を使った製品を製造していますか（又は、したいと考えていますか）。

※例：スダチを使った土産用菓子の製造・販売

□支援策の活用状況についておたずねします。

問 34：これまでに、どの産業支援機関と関わりがありましたか。（該当するものに全て○）

- | | | |
|-----------------|---------------------|---|
| 1. 四国経済産業局 | 6. 徳島商工会議所 | |
| 2. 中小企業基盤整備機構 | 7. ジェトロ（JETRO） | |
| 3. 徳島県工業技術センター | 9. その他（具体的に | ） |
| 4. とくしま産業振興機構 | 10. 産業支援機関の名称が分からない | |
| 5. 徳島大学等の教育研究機関 | 11. 産業支援機関との関わりはない | |

問 35 : これまでに活用したことがある支援策は何ですか。(該当するものに全て○)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. セミナー等への参加 | 8. 試験・検査・研究の委託 |
| 2. 各種交流会への参加 | 9. 人材の教育・育成 |
| 3. マッチングイベント・商談会への参加 | 10. 人材の確保 |
| 4. 経営相談・専門家派遣 | 11. 海外進出に関する支援 |
| 5. 補助金・助成金の受給 | 12. 知財・特許等の取得・譲渡支援 |
| 6. 事業資金の融資 | 13. その他 (具体的に) |
| 7. 技術指導・支援 | 14. なし |

問 36 : 今後、活用したい支援策は何ですか。(該当するものに全て○)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. セミナー等への参加 | 8. 試験・検査・研究の委託 |
| 2. 各種交流会への参加 | 9. 人材の教育・育成 |
| 3. マッチングイベント・商談会への参加 | 10. 人材の確保 |
| 4. 経営相談・専門家派遣 | 11. 海外進出に関する支援 |
| 5. 補助金・助成金の受給 | 12. 知財・特許等の取得・譲渡支援 |
| 6. 事業資金の融資 | 13. その他 (具体的に) |
| 7. 技術指導・支援 | 14. なし |

□徳島市が取り組むべき産業振興についておたずねします。

問 37 : 徳島市の産業振興に向けて、市はどのような取り組みを重点的に行うべきとお考えですか。(該当するものに3つまで○)

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 補助金・融資等の制度の拡充 | 7. 交通・物流基盤の整備 |
| 2. 経営等に関する相談窓口の開設 | 8. 操業環境の確保支援 |
| 3. 展示会等のPRの場や機会の提供 | 9. 海外進出に関する支援 |
| 4. 各種支援制度の情報提供 | 10. その他 (具体的に) |
| 5. 人材の確保・育成の場や機会の提供 | 11. 特になし |
| 6. 交流・連携の場や機会の提供 | |

問 38 : 今後の徳島市の産業振興のあり方などについて、ご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

※この調査票は、同封の返信用封筒に入れて、**8月9日(金)**までに、ポストへ投函していただきますようお願いいたします。

徳島市産業実態調査アンケート調査票 (商業・サービス業)

日頃は、徳島市の産業振興行政にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この調査は、徳島市が策定する「徳島市産業振興ビジョン」及び当該ビジョンに基づく産業振興施策の検討に係る基礎資料とさせていただくため、徳島市内に所在する従業者4人以上（中心市街地に所在する小売業は2人以上）の商業・サービス業の事業所から調査対象を無作為に抽出し、現状、抱えている課題や問題点、行政への要望等をお聞きするものです。

ご多用中、誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、後日、この調査を基に、より具体的な情報を確認させていただくため、一部の事業所を対象に徳島市職員及びこの調査の委託先である三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社社員によるヒアリング調査を予定しております。

また、ご回答の内容は、すべて統計的に処理し、本調査の目的のみに使用いたしますので、個別企業の内容が公表されることはございません。

平成25年7月

徳島市長 原 秀 樹

【ご回答にあたってのお願い】

- ご回答は、この調査表に直接ご記入ください。各質問では、選択肢を設けている場合は、当てはまる番号を○で囲んでください。また、具体的な内容の記述や「その他」を選択された場合は、空欄又は（ ）に具体的な内容を記入してください。
- 特に時期の定めのないものについては、平成25年7月1日現在の状況を記述してください。
- 特に記載のないものについては、事業所単位で記述してください。（企業単位での質問については、企業全体について回答してください。）
- 回答済みの調査票は、**平成25年8月9日（金）までに**、同封の返信用封筒（切手不要）により調査委託先（三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）までご返送ください。

アンケートの回答方法、個人情報に関するお問い合わせ	調査の目的などに関するお問い合わせ
三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 担当：山下、美濃地（みのじ） お問い合わせ時間：9:00～17:00 （土日祝日は除く） 〒530-8213 大阪市北区梅田2-5-25 ハピネスOSAKA 電話(06)7637-1480 FAX(06)7637-1479	徳島市経済政策課 担当：久米、一宮、豊岡 お問い合わせ時間：9:00～17:00 （土日祝日は除く） 〒770-8571 徳島市幸町2丁目5番地 電話(088)621-5225 FAX(088)621-5196

アンケートにご記入いただきました個人情報(住所、氏名、連絡先等)は、アンケート及びヒアリング調査に関するご連絡のみ使用し、その他の目的で利用することは一切ございません。また、お預かりする個人情報は、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社の「個人情報保護方針」(<http://www.murc.jp/corporate/privacy/>)に従って適切に取り扱います。

問3：貴事業所の商品・サービスの販売先はどこですか。

※ 消費者と他の事業所の率の合計が100%となるようにご回答ください。(他の事業所とは、最終の消費者以外の者(小売業など)を指します。)

納入先	(内訳)			
	徳島市内	徳島市以外の徳島県内	徳島県外	海外
消費者 A () %	%	%	%	%
他の事業所 B () %	%	%	%	%
合計(A+B) 100%				

問4：事業所の昨年度の売上高はどれくらいですか。

約 () 万円

問5：問4の売上高に対する仕入高は何割くらいですか。

約 () %

問6：問4の売上高は2～3年前と比べてどのように変化していますか。(該当するものに1つ○)

- | | | |
|------------------|------------------|----------------|
| 1. 大幅増加 (20%以上増) | 2. やや増加 (5～20%増) | 3. ほぼ横ばい (±5%) |
| 4. やや減少 (5～20%減) | 5. 大幅減少 (20%以上減) | |

問7：(問6で大幅増加又はやや増加の方のみご回答ください。) 売上高の増加の主な要因は何ですか。(該当するものに3つまで○)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 新商品・サービスの開発 | 2. 品揃えの充実・見直し |
| 3. 事業の多角化 | 4. 商品・サービスの差別化 |
| 5. 営業力の強化 | 6. 商品・サービスの内製化 |
| 7. 施設や設備の増強・新設・改装 | 8. 販売等の海外展開 |
| 9. ネット通販による販路拡大 | 10. 為替の変動 |
| 11. その他 () | |

問8：(問6で大幅減少又はやや減少の方のみご回答ください。) 売上高の減少の主な要因は何ですか。(該当するものに3つまで○)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 新商品・サービスの開発の遅れ | 2. 品揃えの乏しさ |
| 3. 市場の縮小 | 4. 業務効率の低下 |
| 5. 競合激化 | 6. 施設や設備の老朽化 |
| 7. 納品先からの値下げ要請 | 8. 仕入先からの値上げ要請 |
| 9. 発注企業の選別強化 | 10. 営業力不足 |
| 11. 為替の変動 | 12. その他 () |

問9：出店形態は次のうちどれですか。(該当するものに1つ○)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 土地・建物とも自社(己)所有 | 2. 土地は借地、建物は自社(己)所有 |
| 3. 土地・建物とも賃貸 | 4. その他 () |

問 10：(店舗がある場合) 売り場面積はどれくらいありますか。(該当するものに1つ○)

1. 30 m ² 未満	2. 30～50 m ² 未満	3. 50～100 m ² 未満
4. 100～300 m ² 未満	5. 300～500 m ² 未満	6. 500～1,000 m ² 未満
7. 1,000～3,000 m ² 未満	8. 3,000～5000 m ² 未満	9. 5,000 m ² 以上

問 11：店舗外で販売を行っていますか。(該当するものに全て○)

1. 通信販売	2. 宅配	3. ネット通販
4. 代理店販売	5. 訪問販売	6. 卸売販売
7. その他 ()		
8. 特になし		

問 12：過去1年間の新規取引のきっかけは何ですか。(該当するものに全て○)

1. 取引先からの紹介	2. 営業開拓	3. HPなどのネット関連
4. 異業種交流会	5. メディアでの報道	6. 展示会、マッチング会
7. 産業支援機関からの紹介	8. その他 ()	

問 13：(個人の消費者に商品やサービスを販売されている事業所のみ) 中心となる顧客の性別・年代を選択してください。(該当するものに全て○)

	特になし	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
男性							
女性							

問 14：(店舗などで個人の消費者に商品やサービスを販売されている事業所のみ) 来客のピークの時間帯はどこですか。(該当するものに1つ○)

	午前 (12時まで)	午後 (12～17時)	午後 (17時以降)
平日			
土日祝日			

□貴社の強みと経営上の課題・問題点についておたずねします。

問 15：貴社の「強み (得意なこと)」は何ですか。(該当するものに3つまで○)

1. 販売価格	2. 商品・サービスの開発力や品揃え
3. 品質・鮮度	4. 商品知識
5. 顧客との信頼関係	6. 店舗の利便性の良さ (長い営業時間、立地条件等)
7. 効果的な広告・宣伝	8. 顧客サービス (顧客に応じた対応・接遇)
9. 売り出し・イベント	10. 顧客数 (集客数)
11. 企画提案力	12. 営業力、販売力、市場開拓力
13. 健全な財務体質	14. その他 ()
15. 特になし	

問 16 : 現在直面している経営上の課題・問題点やお困りの点は何ですか。(深刻なものに3つまで○)

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 売上の減少 | 2. 利益の減少 |
| 3. コストの増大 | 4. 新商品・サービスの不足 |
| 5. 取引先の減少 (集客力の低下) | 6. 大型店や同業他社との競争激化 |
| 7. 販路開拓難 | 8. 店舗の利便性が悪い (立地条件等) |
| 9. 設備の老朽化 | 10. 経営者の高齢化 |
| 11. 人材の不足 | 12. 人件費の増大 |
| 13. 資金繰りの悪化 | 14. 組織力の低下 |
| 15. IT化の遅れ | 16. その他 (具体的に) |
| 17. 特に問題はない | |

問 17 : 問 16 で選択した課題・問題点の解決等のために、現在どのような取り組みをしていますか。(重要なものに3つまで○)

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| 1. 情報収集やマーケティング力の強化 | 2. 商品知識の充実 |
| 3. 企画提案力の強化 | 4. 品質の向上や品揃えの強化 |
| 5. 顧客の要望に沿った商品・サービスのカスタマイズ | 6. イベントやキャンペーンの開催、販促グッズの作成 |
| 7. 営業・販売の強化 | 8. 経費の削減(人件費を除く) |
| 9. 人件費の削減 | 10. 仕入れの見直し・効率化 |
| 11. 人材の確保・能力育成 | 12. 資金力や経理・財務体質の強化 |
| 13. 施設や設備の増強・新築・改装 | 14. 企業間連携や研究機関との連携の強化 |
| 15. IT化の推進 | 16. その他 (具体的に) |
| 17. 特にない | |

□貴社の事業環境についておたずねします。

問 18 : 現在の場所で事業をされている「利点(メリット)」は何ですか。(重要なものに3つまで○)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 取引先や顧客に近い | 2. 交通利便性がよい |
| 3. 従業者を確保しやすい | 4. 賃料や地価が安い |
| 5. 同業種や関連業種が集積している | 6. 競合や同業種が少ない |
| 7. 情報収集がしやすい | 8. 行政等の支援が充実している |
| 9. その他 (具体的に) | 10. 特に利点 (メリット) はない |

問 19 : 現在の場所での事業上の「問題点(デメリット)」は何ですか。(重要なものに3つまで○)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 取引先や顧客に遠い | 2. 交通利便性が悪い |
| 3. 従業者を確保しにくい | 4. 賃料や地価が高い |
| 5. 競合や同業種が多い | 6. 情報収集がしにくい |
| 7. 行政等の支援が充実していない | 8. その他 (具体的に) |
| 9. 特に問題はない | |

問 26：人材について充実させたい能力はありますか。(該当するものに3つまで○)

- | | | |
|----------------|----------------|---------------|
| 1. 商品知識の充実 | 2. 販売・営業力 | 3. マナー・接遇 |
| 4. 商品・サービス開発能力 | 5. 品質管理 | 6. IT・情報処理スキル |
| 7. イベント等の事業化能力 | 8. 統率力・リーダーシップ | 9. 設備保全能力 |
| 10. デザイン力 | 11. マネジメント能力 | |
| 12. その他 () | | 13. 特になし |

問 27：人材育成のためにどのような取組を実施していますか。(該当するものに全て○)

- | | | |
|-----------------|--------------|--------------|
| 1. OJT (現場での指導) | 2. 社内研修 | 3. 公的機関主催の研修 |
| 4. 業界団体主催の研修 | 5. 民間企業主催の研修 | 6. 自己啓発・自己研鑽 |
| 7. 他社への派遣 | 8. その他 () | 9. 特に行っていない |

問 28：人材育成をする上での課題は何ですか。(該当するものに3つまで○)

- | | | |
|----------------|---------------|----------------|
| 1. 時間がとれない | 2. 資金がない | 3. 育成方法がわからない |
| 4. 人材が定着しない | 5. 対象人材に意欲がない | 6. 育成の必要性を感じない |
| 7. 対象となる人材がいない | | |
| 8. その他 () | | 9. 特になし |

問 29：次のうち、最近1年間に行った資金調達の手段はありますか。(該当するものに全て○)

- | | | | |
|------------|------------|----------|----------|
| 1. 金融機関 | 2. 公的制度 | 3. 社債 | 4. 資産証券化 |
| 5. 補助金・助成金 | 6. その他 () | 7. していない | |

問 30：地震・津波などの災害に備え行っているものはありますか。(該当するものに全て○)

- | | | |
|------------|---------------------|-------------|
| 1. 避難訓練 | 2. 事業継続計画 (BCP) の策定 | 3. 他社との業務協定 |
| 4. 食料等の備蓄 | 5. 建物等の耐震工事 | |
| 6. その他 () | | 7. していない |

問 31：加入している関係団体はありますか。(該当するものに全て○)

- | | | |
|----------------------------------|-----------------------------|----------|
| 1. 商工会議所・商工会 | 2. 同業者の団体 (協同組合、任意団体等) | 3. 経済同友会 |
| 4. 商店街振興組合、商店街組合 (任意団体) 等 (名称:) | | |
| 5. 観光関係団体 | 6. まちづくり協議会、自治会等地域のコミュニティ団体 | |
| 7. その他団体 () | | 8. 特になし |

問 32：地域資源 (農林水産物、観光資源、文化など) を使った商品・サービスを提供していますか。

- | |
|------------------------------|
| 1. 現在提供している |
| 2. 現在は提供していないが、今後提供したいと考えている |
| 3. 現在も提供していないし、今後も提供の予定はない |

問 33：(問 32 で 1 又は 2 を選択した方のみお答えください。) 具体的にどのような地域資源を使った商品・サービスを提供していますか (又は、したいと考えていますか)。

※例：スダチを使った土産用菓子の製造・販売

□支援策の活用状況についておたずねします。

問 34：これまでに、どの産業支援機関と関わりがありましたか。(該当するものに全て○)

1. 四国経済産業局	2. 中小企業基盤整備機構
3. とくしま産業振興機構	4. 徳島大学等の教育研究機関
5. 徳島商工会議所	6. ジェトロ (JETRO)
7. その他 (具体的に)	8. 産業支援機関の名称が分からない
9. 産業支援機関との関わりはない	

問 35：これまでに活用したことがある支援策は何ですか。(該当するものに全て○)

1. セミナー等への参加	2. 各種交流会への参加
3. マッチングイベント・商談会への参加	4. 経営相談・専門家派遣
5. 補助金・助成金の受給	6. 事業資金の融資
7. 技術・サービス指導・支援	8. 人材の教育・育成
9. 人材の確保	10. 海外進出に関する支援
11. 知財・特許等の取得・譲渡支援	12. その他 (具体的に)
13. なし	

問 36：今後、活用したい支援策は何ですか。(該当するものに全て○)

1. セミナー等への参加	2. 各種交流会への参加
3. マッチングイベント・商談会への参加	4. 経営相談・専門家派遣
5. 補助金・助成金の受給	6. 事業資金の融資
7. 技術・サービス指導・支援	8. 人材の教育・育成
9. 人材の確保	10. 海外進出に関する支援
11. 知財・特許等の取得・譲渡支援	12. その他 (具体的に)
13. なし	

□徳島市が取り組むべき産業振興についておたずねします。

問 37：徳島市の産業振興に向けて、市はどのような取り組みを重点的に行うべきとお考えですか。
(該当するものに3つまで○)

1. 補助金・融資等の制度の拡充	2. 経営等に関する相談窓口の開設
3. 展示会等のPRの場や機会の提供	4. 各種支援制度の情報提供
5. 人材の確保・育成の場や機会の提供	6. 交流・連携の場や機会の提供
7. 交通・物流基盤の整備	8. 中小企業の事業環境整備の支援
9. 海外進出に関する支援	10. その他 (具体的に)
11. 特になし	

問 38：今後の徳島市の産業振興のあり方などについて、ご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

※この調査票は、同封の返信用封筒に入れて、**8月9日(金)**までに、ポストへ投函していただきますようお願いいたします。

徳島市産業実態調査アンケート調査票 (農業)

日頃は、徳島市の産業振興行政にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この調査は、徳島市が策定する「徳島市産業振興ビジョン」及び当該ビジョンに基づく産業振興施策の検討に係る基礎資料とさせていただくため、徳島市の認定農業者の方を対象に現状、抱えている課題や問題点、行政への要望等をお聞きするものです。

ご多用中、誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、後日、この調査を基に、より具体的な情報を確認させていただくため、一部の方を対象に徳島市職員及びこの調査の委託先である三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社社員によるヒアリング調査を予定しております。

また、ご回答の内容は、すべて統計的に処理し、本調査の目的のみに使用いたしますので、個別の内容が公表されることはございません。

平成25年8月

徳島市長 原 秀 樹

【ご回答にあたってのお願い】

- ご回答は、この調査票に直接ご記入ください。各質問では、選択肢を設けている場合は、当てはまる番号を○で囲んでください。また、具体的な内容の記述や「その他」を選択された場合は、空欄又は()に具体的な内容を記入してください。
- 回答済みの調査票は、**平成25年8月23日(金)までに**、同封の返信用封筒(切手不要)により調査委託先(三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社)までご返送ください。

調査の内容・記述の仕方などに関するお問い合わせ	調査の目的などに関するお問い合わせ
<p>三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 担当：山下、美濃地(みのじ) お問い合わせ時間：9:00～17:00 (土日祝日は除く) 〒530-8213 大阪市北区梅田2-5-25 ハービス OSAKA 電話(06)7637-1480 FAX(06)7637-1479</p>	<p>徳島市経済政策課 担当：久米、一宮、豊岡 お問い合わせ時間：9:00～17:00 (土日祝日は除く) 〒770-8571 徳島市幸町2丁目5番地 電話(088)621-5225 FAX(088)621-5196</p>
	<p>徳島市農林水産課 担当：鈴木 お問い合わせ時間：9:00～17:00 (土日祝日は除く) 〒770-8571 徳島市幸町2丁目5番地 電話(088)621-5242 FAX(088)621-5196</p>

アンケートにご記入いただきました個人情報(住所、氏名、連絡先等)は、アンケート及びヒアリング調査に関するご連絡にのみ使用し、その他の目的で利用することは一切ございません。また、お預かりする個人情報は、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社の「個人情報保護方針」(<http://www.murc.jp/corporate/privacy/>)に従って適切に取り扱います。

問1：はじめに、あなたご自身についてご回答ください。

①性別	1. 男性 2. 女性
②年齢	1. 20歳未満 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳代 8. 80歳以上
③経営形態	1. 農業所得のみである（専業） 2. 農業所得が所得の中心である（第一種兼業） 3. 農業以外の所得が所得の中心である（第二種兼業） 4. その他（具体的に）
④保有農地の合計面積	約（ ）a
⑤農地の耕作状況	1. 全て自ら耕作している 2. 貸し出している農地がある（貸出地面積：約 a） 3. 耕作していない農地がある（遊休地面積：約 a） 4. 借りている農地がある（借用面積：約 a） 5. その他（具体的に）
⑥主な農作物等 （複数に該当する場合は <u>主なもの1つに○</u> ）	1. 米 2. 野菜 3. 果樹 4. 花き 5. 畜産 6. その他（具体的に）
⑦農作物の販売先 （該当する全てに○）	1. 農業協同組合 2. 卸売市場 3. 直売所・朝市・道の駅等 4. 地元スーパー・地元商店への卸売り 5. 食堂・レストラン等の飲食店へ直接販売 6. 親戚・知人 7. 自ら販売（ネット販売、自らの店舗で販売、移動販売等） 8. その他（具体的に）

※よろしければ、お名前とご連絡先をご記入ください。（お名前やご連絡先をご記入いただけない方は、未記入でも構いませんので、ご返送いただきますようお願いいたします。）

なお、後日、この調査を基に、より具体的な情報を確認させていただくため、一部の方を対象にヒアリング調査を予定しております。

① 氏名	
② 電話	
③ 住所	

問2：徳島市の農業は、10年前と比べてどうなったと感じていますか。(該当するもの全てに○)

1. 農家の戸数が減少した
2. ほ場整備や農道整備等の基盤整備が整った
3. 農業の担い手が高齢化した
4. 機械化等の近代化が進んだ
5. 直売所や朝市などで消費者に直接販売する量が増えた
6. 遊休農地が増えた
7. 化学肥料や農薬の使用を減らし、たい肥を利用するなど、環境に配慮した農業が進んだ
8. 燃料費や資材等の経費が増えた
9. 売却単価が下がった
10. 特に変わっていない
11. 分からない
12. その他 (具体的に)

問3：現在、意欲的に取り組んでいることはありますか。(該当するもの全てに○)

1. 直売所や朝市などで販売している
2. ネット販売をしている
3. 農薬散布の回数や量を減らす工夫をしている
4. たい肥を積極的に活用している
5. 市民や子どもの農業体験に協力している
6. 加工品の販売をしている
7. 特にない
8. その他 (具体的に)

問4：今後、積極的に取り組みたいとお考えになっていることはありますか。(該当するもの全てに○)

1. 直売所や朝市などでの販売
2. ネット販売
3. 農薬散布の回数や量の減少
4. たい肥の活用
5. 市民や子どもの農業体験への協力
6. 加工品の販売
7. 特にない
8. その他 (具体的に)

問5：現在、農業以外の業種の方と連携して取り組んでいることはありますか。（該当するもの全てに○）

連携の相手はどんな業種の組織・団体ですか？		
1. 商品開発（加工品等）	⇒（	）
2. 販路拡大	⇒（	）
3. 新エネルギー創出（太陽光発電等）	⇒（	）
4. 特にない		
5. その他（具体的に		）

問6：今後、農業以外の業種の方と連携して取り組みたいとお考えになっていることはありますか。（該当するもの全てに○）

連携の相手はどんな業種の組織・団体ですか？		
1. 商品開発（加工品等）	⇒（	）
2. 販路拡大	⇒（	）
3. 新エネルギー創出（太陽光発電等）	⇒（	）
4. 特にない		
5. その他（具体的に		）

問7：農業を続けていく上での課題は何ですか。（該当するもの全てに○）

1. 後継者がいない	
2. 農産物の出荷価格が安い、安定しない	
3. 資材・燃料等のコストの上昇	
4. 農地・農道などの基盤整備が不十分である	
5. 経営の先行きが不安である	
6. 労働力が不足している	
7. 特にない	
8. その他（具体的に	）

問8：今後（5年程度）のあり方についてどのようにお考えですか。（該当するもの1つに○）

1. 規模を拡大したい	
2. 現状維持	
3. 規模を縮小したい	
4. 廃業したい	
5. わからない	
6. 経営転換したい（具体的に	）

問9：問8で「1. 規模を拡大したい」とお答えになった方にお尋ねします。今後、規模を拡大したいと考えている内容はどのようなものですか。(該当するもの全てに○を付け、5以外に○を付けた場合は品目にも○)

1. 現在の主力品目の規模を拡大する。
【米、野菜、果樹、花き、畜産、その他()】
2. 主力以外の品目の規模を拡大する。
【米、野菜、果樹、花き、畜産、その他()】
3. 新たな品目の生産により規模を拡大する。
【米、野菜、果樹、花き、畜産、その他()】
4. 新たな品種の開発により規模を拡大する。
【米、野菜、果樹、花き、畜産、その他()】
5. 加工、直売、販路開拓など、営農・経営の多角化を進めていく。(現在行なっている多角化をさらに進める場合も含む。)

問10：問8で「1. 規模を拡大したい」とお答えになった方にお尋ねします。規模を拡大するうえで、どのようなことが課題となりますか。(該当するもの全てに○)

1. 生産向上のための技術的な知識や情報が少ない
2. 規模拡大を図るための、新たな農地の確保が難しい
3. 資金調達が難しい
4. 特にない
5. その他 (具体的に)

問11：問8で、「3. 規模を縮小したい」または「4. 廃業したい」とお答えになった方にお尋ねします。農地の将来についてどのようにお考えですか。(該当するもの1つに○)

1. 農作業を委託する
2. 農地として維持し、貸し出す
3. 宅地等に転用する
4. 売却する
5. 将来の利用が決まるまで、そのままにする
6. わからない
7. その他 (具体的に)

問 12：農業振興に向けて、どのような取組を重点的に行うべきだとお考えですか。次の中から
お考えに近いものを3つまで選んで○をしてください。

1. 営農・技術の指導
2. 後継者の育成
3. 労働力（担い手）の支援
4. ほ場整備等の農業生産基盤整備の充実
5. 地産地消の推進
6. 環境保全型農業の推進
7. 観光農業・体験農業の推進
8. 都市と農村の交流活動の推進
9. 市場や販路の開拓
10. 地元農産物に対するPR活動の推進
11. 農地流動化（農地の貸し借り）、遊休農地活用の推進
12. 企業などの農業参入の推進
13. 6次産業化の支援
14. その他（具体的に)

問 13：TPP参加にあたり、どのような影響を受けると考えていますか。（該当するもの1つに○）

1. 特に影響は無いと考えている
2. 影響を受け規模の縮小・廃業等をせざるを得ない状況になると考えている
3. 厳しい状況にはなるが色々な取り組みをしていこうと考えている
4. 規模の拡大ができると考えている

問 14：問 13 で、「1. 特に影響は無いと考えている」とお答えになった方にお尋ねします。影
響を受けないと思う訳はどのような理由ですか。（該当するもの1つに○）

1. 自分の生産している品目はTPPの影響を受けないと思っている
2. 政府が対策を講じてくれると考えている
3. 内容がよくわからないから（何も決まっていないから）
4. その他（具体的に)

問 15：問 13 で、「3. 厳しい状況にはなるが色々な取り組みをしていこうと考えている」また
は「4. 規模の拡大ができると考えている」とお答えになった方にお尋ねします。ど
のような理由からそのようにお考えですか。（該当するもの1つに○）

1. 新たな販路の開拓に取り組みればTPPにも負けない農業ができる
2. TPPの影響を受けない品目に転換する
3. その他（具体的に)

問 16：今後の徳島市の農業振興のあり方等について、ご意見等がございましたらご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

※ この調査票は、同封の返信用封筒に入れて、8月23日(金)までに、投函していただきますようお願いいたします。